

次代を担う子供たちへ

こころの目をひらくと見えないものが見えてきます。

それは、友達かもしれません。家族かもしれません。
あなたのまわりの自然かもしれません。

「星の王子さま」の作者、サン＝テグジュペリは、こう書いています。
～おとなはだれも、はじめは子供だった。
しかしそのことを忘れずにいるおとなは、いくらもない～

しなやかな感性、素直な喜びを持っているみなさんが
同じ教室で、友達と学び、先生と学び、励ましあい、協力しあい
同じ時間を過ごせたら素敵ですね。

あなたたちが過ごすこの6年間を、先生たちは大切にしていきたいと
思っています。

10年後、20年後、あなたたちが大人になったとき、
あなたたちの人生が輝いていてほしいと願っています。
一人一人が自分を大切にし、自分を輝かせ、手を取り合って生きていくと
きっと素敵な世の中になるでしょう。

それが、次の時代を担っていくことになるのです。

そんな、次代を担っていくあなたたちを、
先生たちは応援していきたいと思っています。

わたしたちは、こんな気持ちで子供たちに接し、
日々の授業を創っていきたいと考えています。